

# 広報 なかわだ

## 第414号

8月の予定

教会委員会、信徒の会例会、要理学校などはお休みです。



2014年8月号

中和田カトリック教会  
広報委員会発行

泉区中田北 1 丁目 9-1  
Tel/Fax (045) 803-6141

www.paw.hi-ho.ne.jp/nakawadacatholic/

2014年8月3日

The assumption of BVM (Mateo Crezo II, 1650)

□□□□ 八月十五日 □□□□

フランシスコ・ザベリオ 日野 武満 神父

中和田教会に赴任して三ヶ月が経過しました。

荷物の整理、本棚の整理等で手首がケンショウエンという病気になり少々手間取っています。

梅村司教様による堅信式も終わり、少々気持ちのゆとりも出てきたので近くの本屋さんを覗いてみました。

八月号文春を購入しましたが、第二次世界大戦終結については何も書かれていませんでした。

八月十五日は日本は終戦記念日として、また教会は聖母マリアの被昇天祭としてお祝い日です。

第二次世界大戦後平和が続き、焦土化した日本を経験した人々も後期高齢化の年代を迎え、あまり語ることもなくなりました。

まだ整理されていない本棚に柳田邦男著「マリコ」、寺崎太郎著「れいめい」、L・モズレー著「天皇ヒロヒト」。

日米開戦、第二次世界大戦終結までの外交記録に寺崎英成、妻グエン、娘マリコまた兄の外交官寺崎太郎、妻清子（戦後小田原在住、山手教会墓地埋葬）のことなど毎年八月を迎えると戦争の記憶がよみがえります。



注：故宮下神父様は寺崎太郎家族と親交がおりだったとのこと。

典  
礼  
こ  
よ  
み  
(  
八  
月  
)

日	曜	典 礼	ミ サ	備 考
1	金		初金ミサ ( 9:30)	
3	日	年間第 18 主日	主日ミサ ( 9:00)	
6	水	主の変容 (祝日)	祝日ミサ ( 9:30)	
8	金		週日ミサ ( 9:30)	
10	日	年間第 19 主日	主日ミサ ( 9:00)	
15	金	聖母被昇天 (祭日)	祭日ミサ ( 9:30)	
17	日	年間第 20 主日	主日ミサ ( 9:00)	
22	金		週日ミサ ( 9:30)	
24	日	年間第 21 主日	主日ミサ ( 9:00)	子どもと共に捧げるミサ
27	水	聖モニカ記念日	祝日ミサ ( 9:30)	
29	金		週日ミサ ( 9:30)	
31	日	年間第 22 主日	主日ミサ ( 9:00)	

# ～ 中和田の風 ～

## 教会は「みんなの家」 － イエス・キリストの教えを広めたい －



毎年クリスマスになると馬小屋の飾りつけをしてくださる高田栄一（ジュオン・テー・ビン）さん（55才）にお話を伺いました。

### ▲ベトナム戦争終結後ボートピープルとなって日本に難民として受け入れられた経緯を教えてください。

－1976年、ベトナム戦争が終結した時17才でした。戦争に負けたが、その後は国の役に立とうと軍隊に入隊しました。しかし軍隊は国のためになるというよりは一部の上層部のためにあるだけで国民に何の役にも立たないと強く感じました。また同期で入隊した人たちは昇進するのに私は全く昇進できなかったのはクリスチャンだからだと思いました。将来に少しも希望が見つけられず軍隊を逃げ出し、友達や親せきの家を数か月転々としていましたが見つければ脱走兵として処刑されたと思います。1982年6月12日ボートに乗って国外に脱出しました。小さな船に99人乗って殆ど食べるものもないまま4日目にクエートから日本に向かう貨物船に助けられました。船長はイギリス人で（当時34歳）本社の命令に背き首を覚悟で私たち99人全員を貨物船に乗せてくれました。後にその船長はすぐに首になったそうです。今私たち仲間はその船長を探し出してお礼を言いたいと思っています。

### ▲日本に着いてからのことを教えてください。

－日本に着いて初めて身の安全を感じました。最初に長崎の大村センターで定住先の希望を日本としたので品川救援センターに送られました。そこでは日本の生活に慣れるため言葉や文化、習慣の勉強をしました。そして信者仲間に出会い聖歌隊の活動を通して星川さんや妻とも出会いました。センターを出て最初に就職したのは高田工業株式会社でした。5年間勤めました。帰化するときの姓はこの会社にちなんでつけました。日本の生活になじむまで大変なこともたくさんありましたが、星川さんをはじめ教会の信徒仲間と助け合えたことは日本で生きていく上で大きな力となりました。



### ▲末っ子の南君（13才）に同席していただいています。4人のお子さんたちにはどんなことを伝えてきましたか、また伝えたいですか？

－日本に住んで日本の勉強を頑張ることは当たり前のことだが、ベトナム人としてベトナム語を聞いて話すことができなくてはいけないと考え、家ではベトナム語で話しています。将来世界に出ていったとき日本語はもちろん、ベトナム人として誇りを持ってベトナム語を話してほしいし、できれば英語も話せるようになってほしい。毎晩のお祈りは必ず家族そろって今日無事に生きられたことを神に感謝し祈っています。

### ▲今後中和田教会共同体にどんなことを期待していますか？

－教会は「みんなの家」です。日本にはクリスチャンが少ないし、若者は特に少ないですね。もっと日本人にこの素晴らしい「イエス・キリストの教え」を広めたいですね。もちろんキリストの教えに従って正しく生きようとする 것도大切ですが、もう一つ大切なことは、信徒が外に向かって人に知らせていかないと信徒は増えません。そのため降誕祭の期間一週間ぐらいはイルミネーションで教会の門を飾って「イエス・キリストの誕生日」のお祝いをお知らせしたり、復活祭には近所にピラを配ったりして多くの人を教会に誘って「イエス・キリスト」に出会う喜びを伝えたいですね。

## 三浦海岸教会と三浦修道院を巡礼しました！

7月15日、5台の車に分乗し、総勢26人で三浦海岸教会と聖母訪問会三浦修道院を訪問致しました。天気も良く、三浦半島の美しい海岸線をドライブする大変楽しい巡礼となりました。

☀️（岩渕 英介）



少しスリムになられた小林神父様



聖母訪問会三浦修道院を訪ねて  
畳敷きの聖堂で集合写真。  
心温まるおもてなしを頂きました。

## 受堅者の皆さん、おめでとうございます！

7月6日に梅村司教様をお迎えして堅信ミサがささげられ、6名の方々が堅信の秘跡を受けられました。



楽しい、嬉しい。

山本直美さん

無事堅信式を受けられて  
良かった。

石崎直樹君

緊張した。これからも頑張っ  
ていきたい。

裕あゆみさん



堅信式までは色々あったけど最後は  
無事に成功した。ほっとした。

フインタン ヒー君

すごく緊張した。勉強は楽しかった。

武田華さん

堅信式を受けられてとても良かった  
と思いました。

保科貴大君

## 堅信式を終えて

転勤族の我々が中和田教会に来て3年が経ちました。

先日、一緒に勉強してきた5人の仲間と、長女あゆみの堅信を無事行うことができました。神父様、指導してくださった井上先生をはじめ、いつもながらの美味しい手料理と暖かい心づくしのお祝いもしていただき、感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

堅信式の司教様のお説教で、アベマリアの歌詞の説明は心に残りました。マリア様をたたえた、*gratia plena* たくさんのお恵み、お恵みとはいえ、司教様は、マリア様がイエズス様を育てられた中で、いろいろ苦勞もおありだったのではとのお話でした。

私も4人の子供がおります。沢山のお恵みを頂いたといえます。教会暦とは全く関係なく行われる学校行事やクラブ活動、おけいこ事の中で日曜日に教会に来ることは簡単ではありません。また、わが子を初聖体～堅信と一人前の信者？に導くのはかなりのプレッシャーです。私自身は学生時代に受洗したので、幼児洗礼ではないのでなおさら戸惑いました。

それでも、泣き部屋で子育て中のお母さんたちと励ましあいながら、教会に来られない日、疲れてこられない時は、神様ごめんなさい、といいながら、何とかここまでやってきました。教会の中でもたくさんの励ましや、優しい言葉をかけていただきました。

来年は末っ子の初聖体の勉強が始まります。じっと座るのが苦手なやんちゃ坊主、前途多難？引き続き皆様のあたたかい励ましをよろしく願いいたします。子育てが終わったら、私もイタリヤ巡礼の旅に参加したいです。

はざま  
( 裕 ひとみ )



## 信徒の会 7月度例会報告

7月20日、25名の方々のご出席を頂き、信徒の会を開催しました。

7月委員会の状況報告、三浦海岸教会・三浦修道院巡礼の写真配布・会計報告等の後、岩崎さんが最近お読みになった、教皇フランシスコの使徒的勧告『福音の喜び』という本(※)の内容紹介とそれをベースにした分かち合いを行いました。

印象深い内容で、厚い本ですが容易に読破できたとのことでした。

第一章は、各々が日々活動している場で、ストレートなキリストの宣教ではなく、キリストの価値観で活動せよという内容です。これについて、会社など現実の社会でキリストの価値観のみを通せるか疑問な所もあるが、キリスト的な生き方が回りの人びとに感銘を与え、良いヒューマンリレーションにつながるという考え方が大事等、多くの意見が出されました。

第二章は、教会の危機的な状況についての考察と、その中で信徒の養成、若者の司牧などが記述されています。これに関し、様々な意見が出されましたが、最後に「悲観的な状況もあるが、楽観的に見ている。カトリックのコミュニティーには大勢の智慧ある人がいるから」という力強い御意見で締めくくられました。

時間の関係で、今回は第一章と第二章、次回に残り3章の話し合いを行いますが大変印象的なフレーズに満ち、力づけられる内容ですので、是非皆様次回(9月)の御参加を御願ひ致します。(岩淵英介)

(※)「キリスト教信仰を伝えるための新しい福音宣教」をテーマとした世界代表司教会議(シノドス)後の使徒的勧告の文書です。カトリック中央協議会発行 1600円。

## 委員会だより

(文中敬称略)

△7月13日(日) 13名出席▽

### ■日野神父様のお話

中和田教会に来てそろそろ三ヶ月になります。少し慣れてきました。昨日は二階が35度もありましたが、今朝は27度に下がりました。皆様も身体に気を付けてください。子供さんたちも夏休みに入りますが、夏期学校のスケジュールなど宜しく願ひします。

### ■報告事項・その他

- ・スケジュール確認
- ・8月は各種委員会、信徒の会、レジオ、聖書の会お休み
- ・お知らせ：三浦海岸教会出身の神学生、夏休みの一時宿泊先として中和田教会に依頼があるので引き受けます(日野神父様)

### ■各グループからの報告

- 典礼(大宮(智))
- 典礼こよみ確認
- 財務(甲斐)
- ・6月の会計報告→神父様の引越越しに伴う支出があった
- ・愛の献金→「広報の日」に献金した
- ・「四旬節の愛の献金」→カリタスジャパンより報告があった
- 宣教(井上・石井(洋))
- ・サマーキャンプ：8月8日(金)～10日(日) 星美ホーム山中林間寮 5名参加予定
- ・湘南キリスト教セミナー：大船教会 11月頃、講師調整中
- ・第47回横浜教区一粒会大会：9月23日(火・秋分の日)

\*テーマ：神様 わたしをお使いください  
参加希望者は掲示板の申込み用紙に記名してください。今年もバスを用意します。

- ・中高生会(未定)
- ・泉区民クリスマス
- ・今年も会場が確保できなかったが、外に向かってアピールをしていこうという趣旨で詳細を検討していく。クリスマスメッセージは日野神父様。

### ●要理(保科)

- ・堅信式を受けたお子さんのお母さん方から準備するために集めた費用の残金が教会に寄付された。
- ・夏季学校 7月27日(日) 子供のミサ後に予定している。

### ●営繕・建物(福島)

- ・神父様 1階台所隣の部屋、図書室化(本棚の移設・設置)完了
- ・2階本棚設置(個人寄贈のもの)
- ・屋根の雨音対策→今後も改善が必要

・夜間救急センターの駐車場の騒音→苦情を申し立てたが、すぐに対応できないようなので、教会独自で負担することも視野に入れ交渉する。

### ●福祉(楠田)

- ・ホームレス支援：お米、梅干し、じゃがいもを届けた

### ●総務(岩淵(英))

- ・新しい地区別の電話帳を作成、配布した。
- 行事(武石・岩淵(洋))
- ・堅信式：パーティの振り返り

ビュッフェ形式は準備しやすく、参加する側も参加しやすかった。周りの椅子を増やして座る場所をもっと増やした方がより料理が取り易くなる。

料理の内容が豊富で素晴らしかった。参加者も残り残ってくれると良い。

敬老のお祝い：9月14日(日)、9月の委員会は13日(土) 10時よりお祝いに該当する方は今年新たに4名加わり総数51名

8月末までに総務で招待状を作成し、手渡し出来ない方には発送する。

新4名の方にはお祝いの品を準備し新集會室にて茶話会をする。また参加者全員に神父様作成の御絵を渡す。

今後の行事については、新地区割りにて分担して頂く。

### ●広報(今井)

・原稿依頼(7月23日締切)

### ●信徒の会(岩淵(英))

・7月15日 三浦海岸教会訪問

### ■討議報告事項

・納涼祭→準備する側の負担が大きいため今年はお休みとする

次回委員会 9月13日(土) 以上

